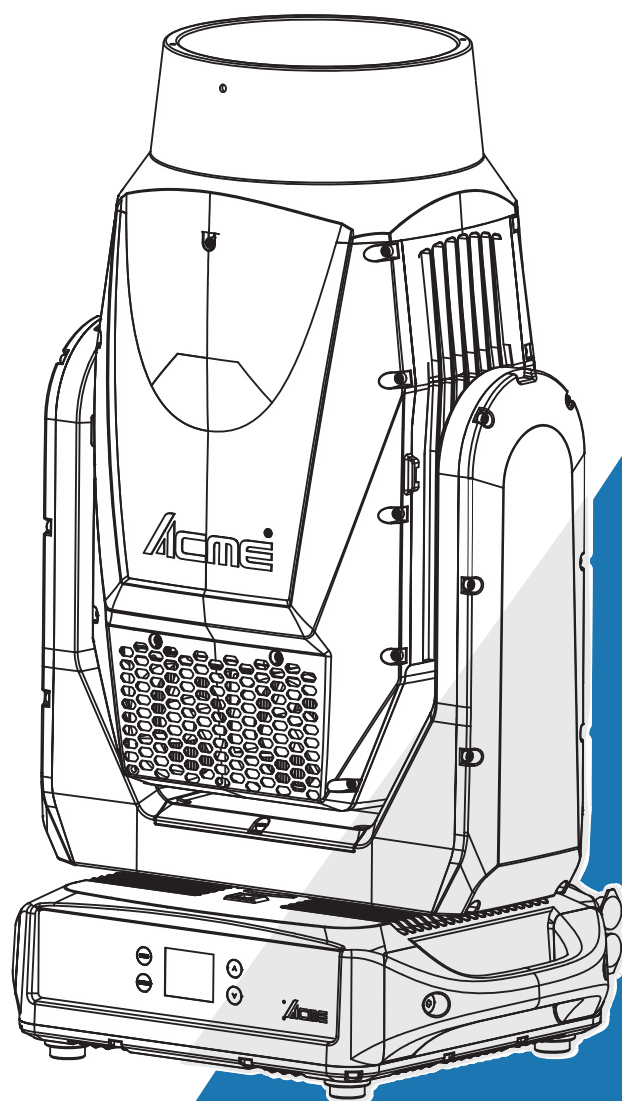




PHOTON HYBRID 500



User Manual

Please read the instruction carefully before use

目次

01/ 安全に関する情報.....	2
02/ 技術仕様.....	5
03/ 概要.....	7
3.1 バッテリー電源.....	8
04/電源とデータの接続.....	10
4.1 電源の接続.....	10
4.2 データの接続.....	11
05/ 器具の設置	12
06/ エフェクトホイールとランプ.....	15
6.1 エフェクトホイール.....	15
6.2 光源	19
6.3 ランプ交換の警告.....	20
07/ 操作.....	21
7.1 コントロールメニュー	21
7.2 ソフトウェアのアップデート	35
7.3 ホームポジションの調整	38
08/ DMX制御のためのデバイスの設定.....	43
8.1 アドレス設定.....	43
8.2 DMXプロトコル.....	44
09/ エラー情報.....	50
10/ トラブルシューティング.....	60
11/ 器具のクリーニング	61
12/ 承認と認証.....	62

01/安全に関する情報



警告

設置、使用、およびメンテナンスに関する重要な情報が記載されていますので、取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、後日の参照用に保管しておいてください。本製品を他のユーザーに譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

重要：

本取扱説明書の指示に従わなかったことにより生じた損害については、保証の対象外となります。販売店は、その結果生じた不具合や問題について一切の責任を負いません。



- 分類：クラス1レーザー製品（EN/IEC 60825-1:2014） | クラス1 リスクグループ 3（IEC 62471） - 操作者は、危険距離内のビームへのアクセスを制限するか、または物人の目がビームにさらされないよう、製品を安全な距離に設置しなければならない。



- 注意：点灯している物体からは少なくとも10m（33ft）の距離を保ってください。

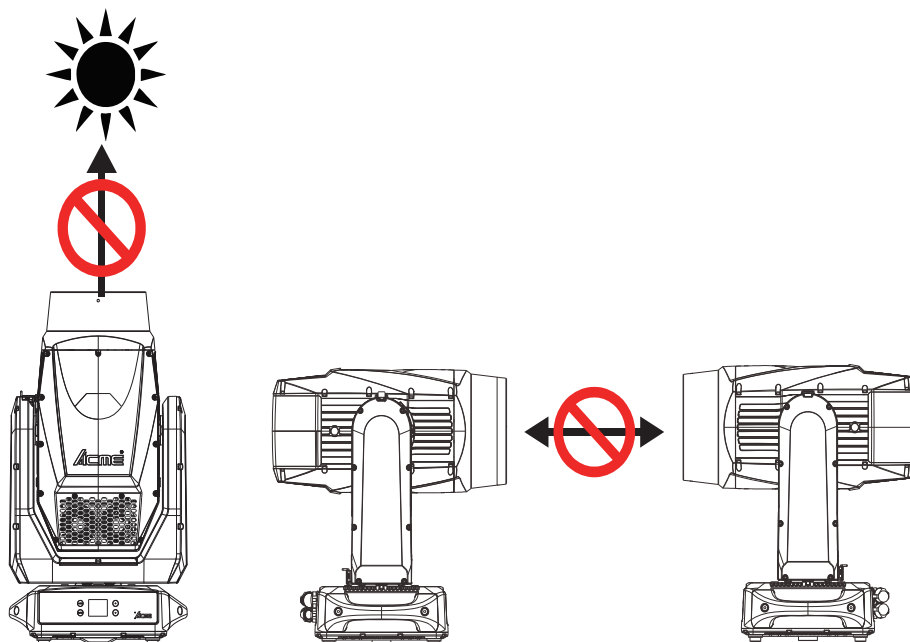


- 目の危険：作動中のランプを直視しないでください（EN/IEC 62471）。
目の怪我の原因となる恐れがあります。

- ご使用になる前に、梱包を開封し、輸送中の破損がないかよく確認してください。
- 本製品は湿気の多い場所での使用に適しています。水に浸さないでください。
- 必ず有資格者が設置および操作を行ってください。
- お子様に本製品を操作させないでください。
- 本体を固定する際は、安全チェーンを使用してください。
- 本体を扱う際は、ヘッド部分だけでなく、ベース部分を持って運んでください。
- 本機は、十分な換気のある場所に設置し、周囲の物から少なくとも50cm離して設置してください。
- 通気口がふさがれていないことを確認してください。
ふさがれていると、本体が過熱する恐れがあります。

- ご使用の前に、本製品を、本マニュアルまたは製品に貼付されている仕様ラベルに記載されている仕様に従い、適切な電圧に接続していることを確認してください。
- 感電を防ぐため、黄緑色の導線をアースに接続することが重要です。
- 最低周囲温度 TA：－20℃。最高周囲温度 TA：50℃。これより低い温度または高い温度では、本製品を使用しないでください。
- 本機器を調光器には絶対に接続しないでください。
- 最初の起動時に、煙や臭いが発生する場合があります。これは正常な現象であり、必ずしも本製品に不具合があるわけではありません。15分以内に徐々に収まります。
- 火災の危険を防ぐため、使用中は可燃物を器具から遠ざけてください。
電源コードに折れ目や損傷がないか確認してください。損傷がある場合は、直ちに交換してください。
- 本体の表面温度は70℃に達する場合があります。運転中は素手で筐体に触れないでください。
- 可燃性液体、水、金属が本機に侵入しないようにしてください。万が一侵入した場合は、直ちに主電源を切ってください。
- 汚れたりほこりの多い環境では使用しないでください。定期的に器具を清掃してください。
- 動作中は、感電の恐れがあるため、配線には絶対に触れないでください。
- 電源コードが他のコードと絡まないようにしてください。
- 物体や地面までの距離は、12メートル以上確保してください。
- ランプの交換やメンテナンスを行う際は、必ず電源を切ってください。
- ランプは、必ず同型のものに交換してください。
- 動作に異常が生じた場合は、直ちに本機の使用を中止してください。
- 本機の電源を繰り返しオン・オフしないでください。
- ハウジング、レンズ、または紫外線カットフィルターに目に見える損傷がある場合は、交換する必要があります。
- 内部にはユーザーが修理できる部品はありませんので、筐体を開けないでください。
- 本機が破損した場合は、絶対に使用しないでください。また、ご自身での修理は絶対しないでください。資格のない方が修理を行うと、破損や故障の原因となる恐れがあります。必要な場合は、最寄りの正規サービスセンターにご連絡ください。
- 修理を行う前に、本製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を輸送する場合は、必ず元の梱包材または適切な輸送用ケースを使用してください。

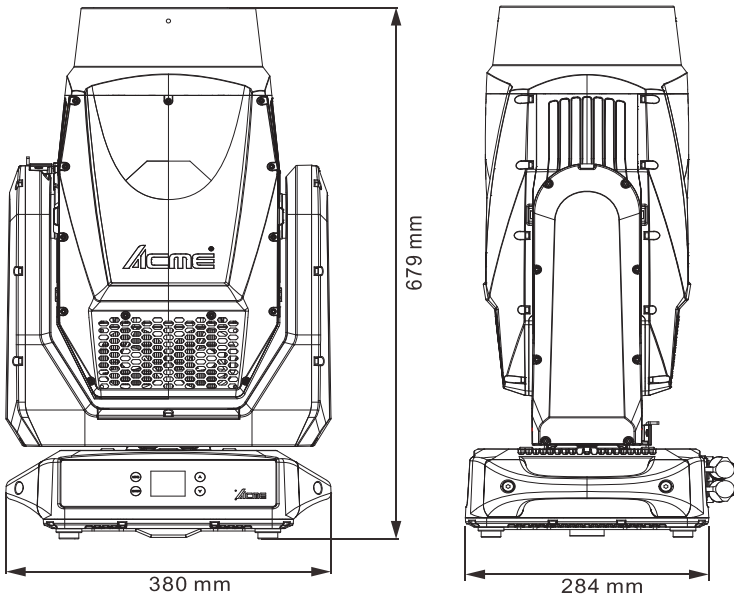
- 輸送のために梱包する前にヘッドチルトロックが解除されていることを確認してください。
- 高温のランプによる爆発の危険があります。電源を切ってから15分以内は、本体のカバーを開けないでください。
- 電球が破損したり、変形したり、寿命が尽きたりした場合は、必ず交換してください。
- 本製品の電源が入っている間は、光源を直接目に入れないようにしてください。
- 使用後は電球が非常に熱くなっているため、素手で触らないでください。
- 筐体、シールド、またはケーブルに損傷が見られる場合は本製品を使用しないでください。損傷した部品は、直ちに認定技術者に交換を依頼してください。
- 本機器が激しい温度変化にさらされた場合（例：輸送後など）、内部で結露が発生する恐れがあるため、直ちに電源を入れてはいけません。本機器が周囲温度に達するまで、電源を入れたままにしないでください。
- 直射日光やその他の強力な光源からの光線が照明器具のフロントレンズに直接入ると、内部に深刻な損傷を引き起こすおそれがあります。開梱時、設置時、使用中、および屋外での長時間の放置中は、いかなる角度からでも、直射日光やその他の強力な光源からの光線を照明器具のフロントレンズに当てないでください。また、ある照明器具からの光線を別の照明器具に直接照射しないでください。



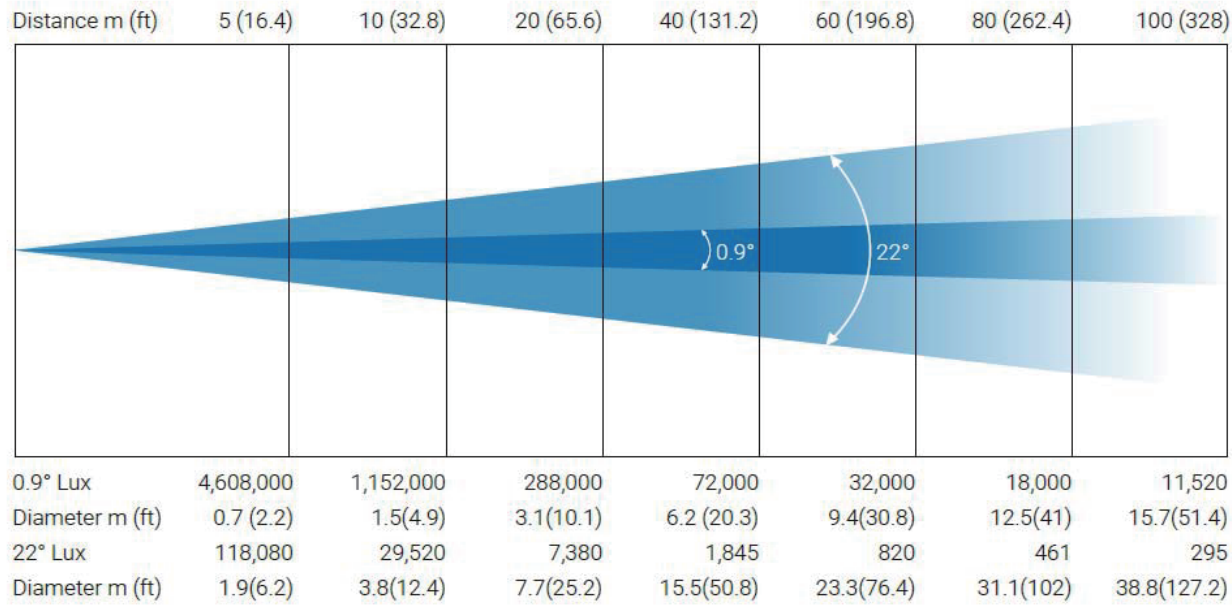
02/技術仕様

AC Power	100-240Vac; 50/60Hz	
Max. Power Consumption	660W	
Light Source	BLL350A-95-R00-000	
Color Temperature	8000K	
Beam Angle	0.9°-22°	
Color Wheels	カラーホイール	16色 + CRI + open
Gobo Wheels	静止型ゴボホイール	21ゴボ + open
	回転式ゴボホイール	11交換可能なゴボ+ open
Movement	Pan	540°
	Tilt	270°
	16ビットの移動分解能	
	パン・チルトの自動位置復帰	
	安全な輸送およびメンテナンスのための機械式パン・チルトロック	
Control and Programming	DMXチャンネル	28/31
	プロトコル	DMX512
		RDM
		Art-Net
		sACN
	ファームウェアアップデート	DMXまたはUSBメモリ経由
Construction	ディスプレイ	LCD display
	主電源に接続せずにユーザーが設定できるバッテリーバックアップ	
	DMX および RDM データ入出力	5ピン IP XLR (3ピン IP XLR オプション)
		RJ45コネクタ
	電源入出力	防水電源コネクタ (入力/出力)
	保護等級	IP66 (警告: ベントバルブを水に浸さないでください。)
Dynamic Effects	4種類の調光曲線から選択可能	
	CMYの混色	
	色温度の可変制御	
	4種類のプリズム: 4面サークルプリズム、8面サークルプリズム、4面リニアプリズム、6面リニアプリズム。これにより、2×2のプリズム重ね合わせ効果が実現可能	
	フロスト: 可変 0%~100%	
	IP66規格準拠	

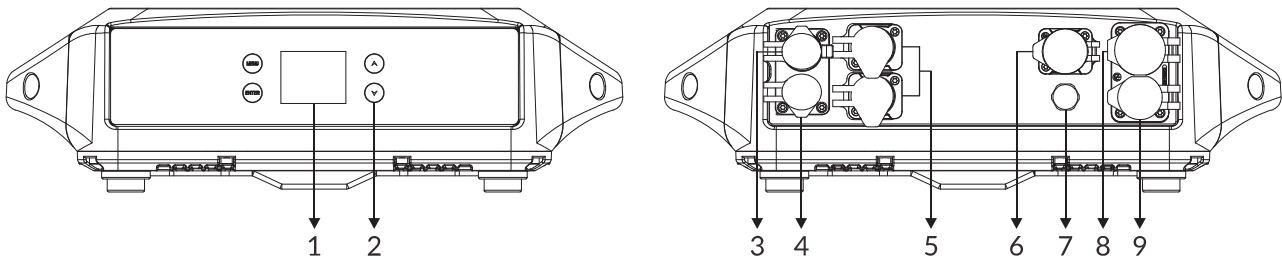
	電動フォーカス	
	ソフトフィルター	
Dimensions	380x284x679mm	14.9"x11.2"x26.7"
Weight	33.5kg	73.9 lbs



測光図：



03/概要



1. ディスプレイ	メニューと選択された機能の表示方法	
2. ボタン	MENU	メニューを表示、戻る、またはメニューを終了する
	▲ UP	メニューを戻る、または上へ移動する
	▼ DOWN	メニューを進む、または下へ移動する
	ENTER	目的の機能を実行する
3. DMX出力	DMX512接続で5ピンXLRケーブルを使用して次のユニットを接続し、信号を出力してください（3ピンIP XLRもオプションで利用可能）。	
4. DMX入力	DMX512接続は5ピンXLRケーブルを使用して本機とDMXコントローラーを接続し、DMX信号を入力してください（3ピンIP XLRもオプションで利用可能）。	
5. イーサネット	sACNまたはArt-Net制御システムでの使用に対応	
6. ファームウェアアップグレード	フィクスチャのファームウェアをアップデートするために使用します	
7. リリースバルブ		
8. 電源出力	次の機器への接続方法	
9. 電源入力	電源の接続方法	

3.1 バッテリー駆動

本製品には充電式電池が含まれています。

バッテリーの種類：14500リチウムイオン電池×3（3.7V、2200mAh、8.14Wh）。EUの新しいバッテリー規制（EU2023/1542）に準拠しています。



照明器具やバッテリーを過度な高温にさらさないでください。

バッテリー駆動の照明器具やバッテリーの端子が、金属物によって短絡する危険性があることに注意してください。

この器具には、有資格者しか交換できない電池が内蔵されています。

異なる種類の電池、あるいは新品と中古の電池を混ぜて使用しないでください。

使い切った電池は器具から取り外し、適切に処分してください。

この器具を長期間使用せずに保管する場合は、電池を取り外してください。

充電式電池の代わりに、非充電式電池を使用しないでください。

改造された電池や破損した電池は使用しないでください。

不適切な種類の電池に交換すると、安全装置が機能なくなり、火災や爆発の危険が生じる恐れがあります。

バッテリーを火の中や高温のオーブンに投げ込んだり、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発を引き起こすおそれがあります。

バッテリーを極端に高温の環境に放置すると、爆発や可燃性の液体・ガスの漏出を引き起こすおそれがあります。

バッテリー駆動時のコントロールパネルの使用方法：

この照明器具にはバッテリーが内蔵されており、主電源に接続されていない場合でも、コントロールパネルを使用して設定を行うことができます。バッテリーは、照明器具の動作中に充電されます。コントロールパネルの主な設定オプションはすべてバッテリー駆動時でも利用可能ですが、「フィクスチャテスト」および「リセット機能」は利用できません。

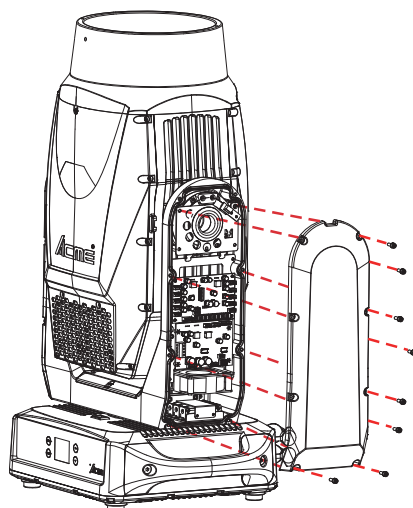
本機が電源に接続されていない状態でディスプレイを点灯させるには、[UP] ボタンを3秒間長押ししてください。ユーザーからの操作がない場合、30秒後にディスプレイは消灯します。再度点灯させるには、[UP] ボタンを3秒間長押ししてください。

バッテリーの交換：

警告！ 電池を交換する前に、本機をAC電源から切り離してください。

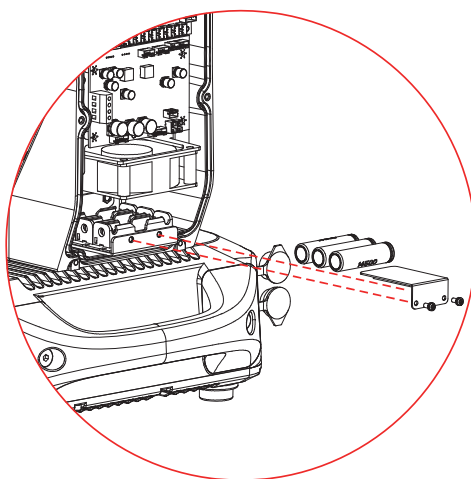
電池は、必ず同型のものと交換してください。

1. 器具をAC電源から切り離し、十分に冷めるまで待ってください。
2. 照明器具のアームカバーにある8本のネジを外し、アームカバーを取り外します。



3. バッテリーを固定しているバッテリーブラケットのネジ2本を外し、バッテリーブラケットを取り外します。

4. 使い切った電池を取り外し、新しい電池（同型のもののみ）を電池ホルダーに挿入してください（マイナス（-）をバネ側に向け、プラス（+）をバネから離すようにしてください）。



5. バッテリーブラケットとアームカバーを再度取り付け、しっかりと固定されていることを確認してから、電源を入れ直してください。

04/電源とデータの接続

4.1 電源の接続

電源を入れる前に、まずヘッドのパンおよびチルトのロックが解除されていることを確認してください。本器具は、100～240V AC、50/60Hzの交流電源であれば、どの電源でも動作します。

最大消費電力は660Wです。

照明器具は接地され、交流電源から切り離せるようにしなければなりません。交流電源には、故障時の保護のためにヒューズまたはブレーカーが組み込まれていなければなりません。

配線および接続作業は、有資格の電気工事事が行わなければなりません。

電源ケーブルの色分けについては、以下の図に示されています：

Wire	Color (US)	Wire	Color (EU)	Symbol	Conductor
	black		brown	L	live
	white		blue	N	neutral
	green		yellow/green	$\perp$ or 	ground (earth)

注意！

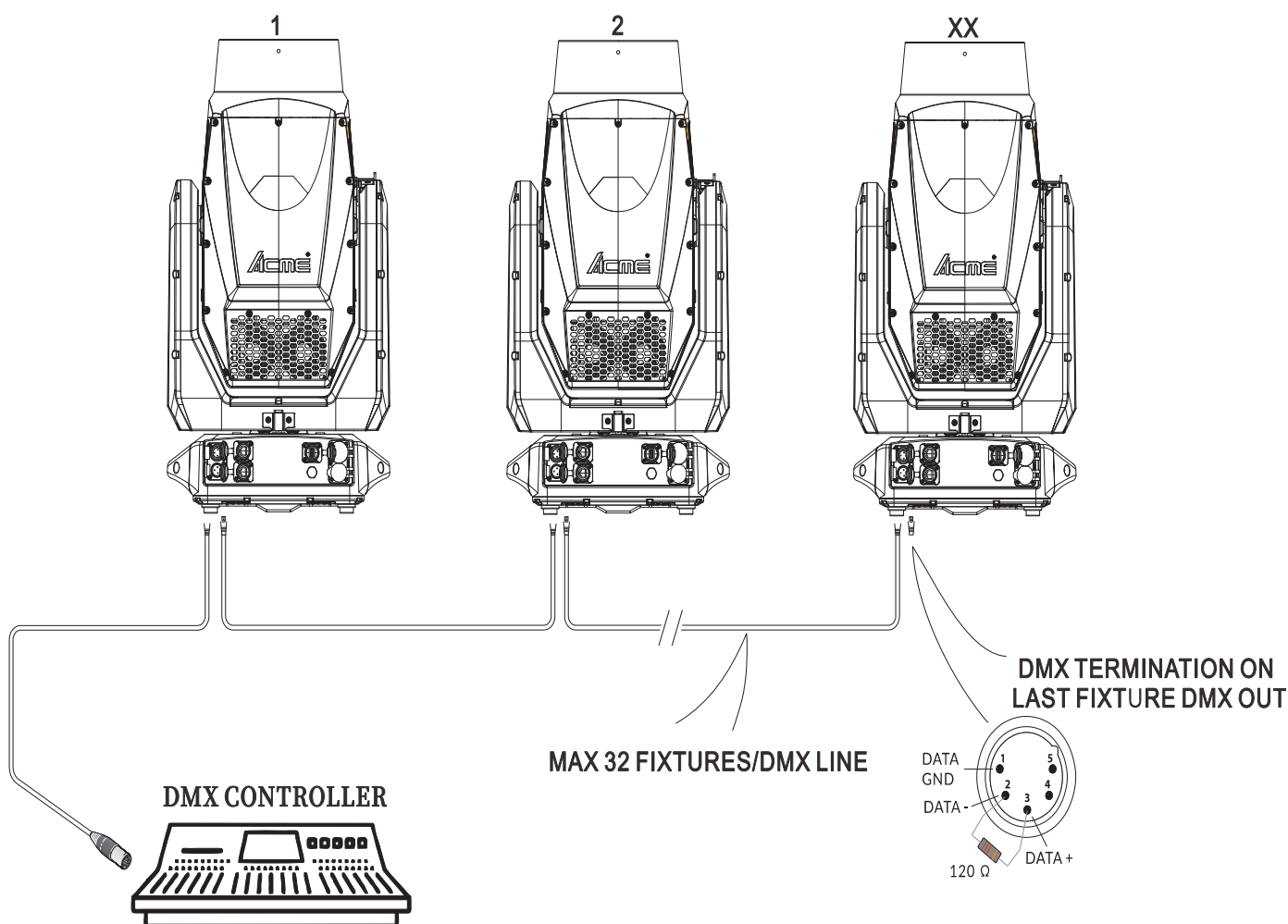
本照明器具を電気式調光システムに接続しないでください。

接続すると、破損の原因となる恐れがあります。

4.2 データの連携

本照明器具にはDMX入力および出力用の5ピン(または3ピン)XLRソケットが装備されています。コントローラーと照明器具、あるいは照明器具同士を接続する際は、RS-485対応の高品質なDMXケーブルと、5ピン(または3ピン)XLRプラグおよびコネクタを使用してください。屋外での設置の場合は、屋外使用に適したIP規格準拠のXLRコネクタのみを使用してください。シリアルDMXチェーンの構築：

コントローラーのDMXデータ出力をフィクスチャーのデータ入力ソケットに接続してください。DMXチェーンの最初のフィクスチャーのDMX出力を次のフィクスチャーのDMX入力に接続してください。すべてのフィクスチャーが接続されるまで、常に1つの出力を次のフィクスチャーの入力に接続してください。同じDMXリンクには最大32台のフィクスチャーを接続できます。データリンクの最後のフィクスチャーのDMX出力ケーブルには、120ΩのDMXターミネータを取り付けてください。



05/照明器具の設置

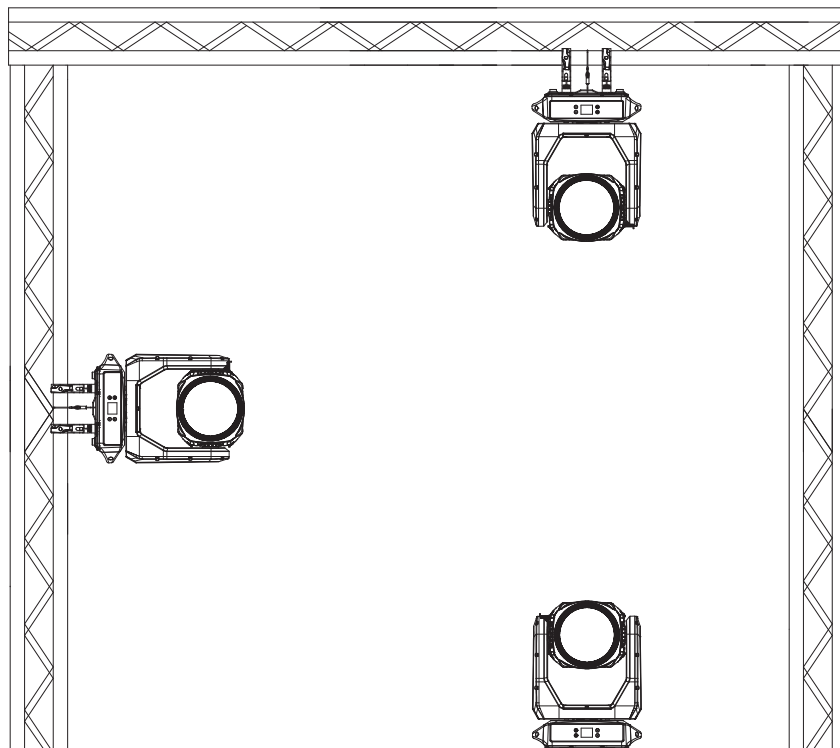
この照明器具はIP66規格に準拠しており、屋内および屋外のイベントの両方に対応するように設計されています。以下のものから保護されています：

- ▶ 塵：その装置の動作に支障をきたすほどの量が装置内部に侵入しない程度のもの。
- ▶ あらゆる方向からの噴流水

設置および操作は、有資格者が行ってください。照明器具は、通路や座席エリアの外側、あるいは許可されていない者が手で照明器具に触れる可能性のある場所から離れた場所に設置してください。照明器具の取り付け、取り外し、またはメンテナンスを行う際は絶対に照明器具の真下に立ってはいけません。

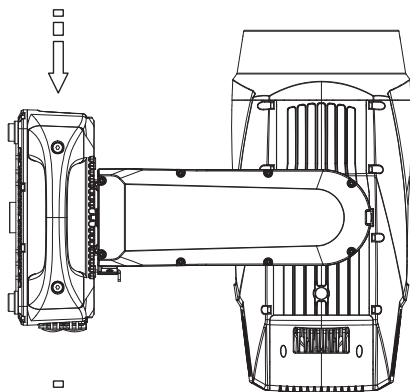
動作中に振動や滑り落ちを防ぐため、本機がしっかりと固定されていることを常に確認してください。トラスや設置場所は、変形することなく本機の重量の10倍の荷重に耐えられるものであることを確認してください。本機を吊り下げ状態で設置する場合は、クランプが破損しても本機が落下しないよう、必ず本機の重量の少なくとも12倍の荷重に耐えられる安全ケーブルを取り付けてください。

この照明器具は、逆さまに吊り下げる、トラスに横向きに取り付ける、あるいはベースを床に置くという、3つの異なる取り付け位置のいずれでも正常に動作します。クランプが破損した場合に不慮の損傷や怪我を防ぐための安全対策として、必ず安全ケーブルを使用してください。

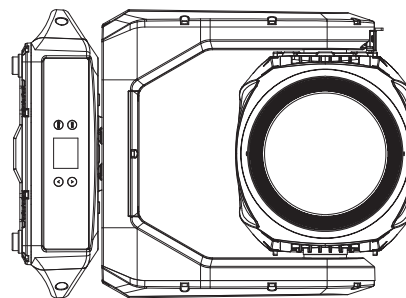



 この照明器具のIP66保護等級を維持するためには、
 接続部の周囲に水が溜まらないよう、すべてのケーブルを
 Side Mounting 地面に向かって配線する必要があります。

システムメニュー
LCD ディスプレイ

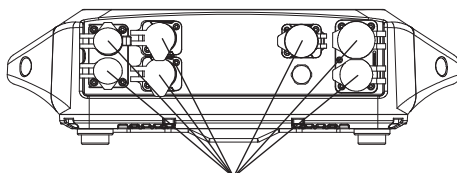


ケーブル



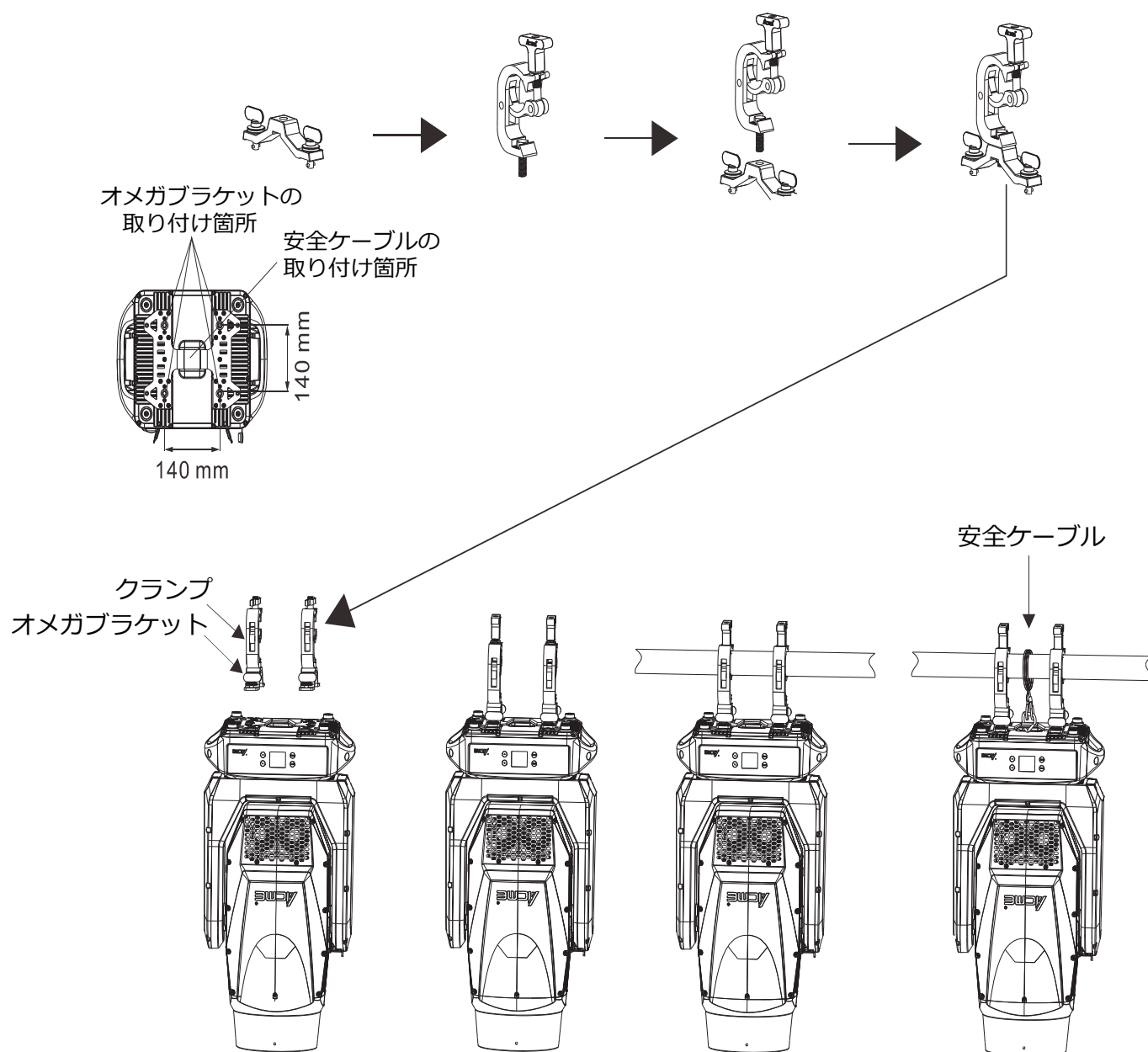
ケーブル

- ・屋外で使用する場合は、IP規格に準拠した電源コードおよびコネクタのみを使用してください。
- ・関連するケーブルのコネクタを接続する前に、パネルのコネクタに水漏れやほこりが付いていないか目視で確認してください。パネルのコネクタ内に水が混入している場合は、ケーブルコネクタ、特に電源コネクタを接続しないでください！
- ・器具は定期的なメンテナンスが必要です。
 パネルのコネクタに腐食や焼け跡がないか注意深く確認し、損傷している場合は速やかに交換してください。



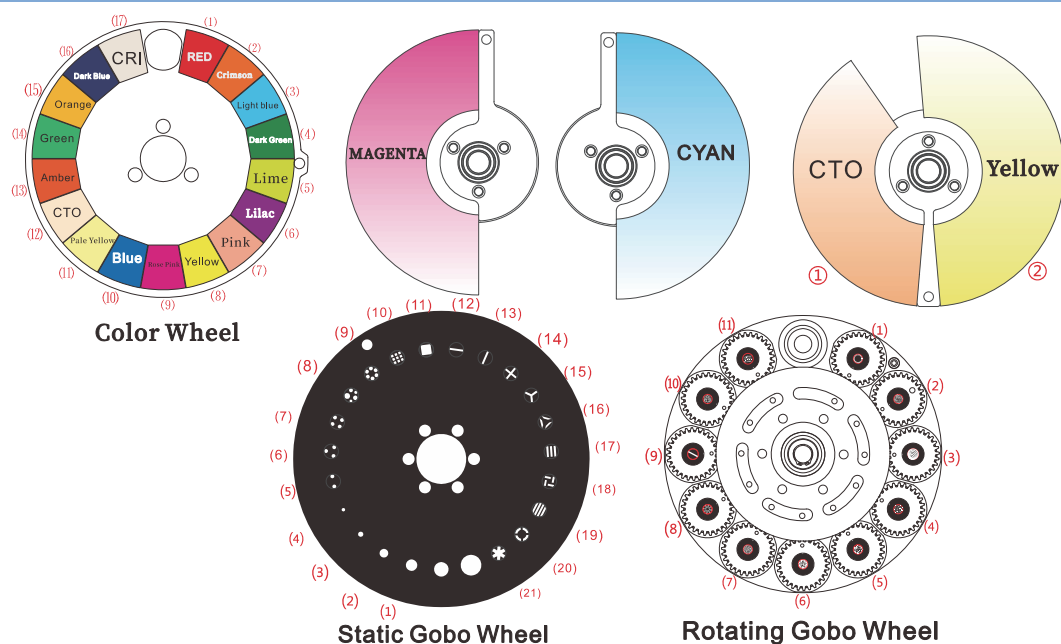
水、特に海水との接触を防ぐため、使用していないパネルコネクタはすべてゴムキャップで密閉する必要があります。

照明器具にオメガブラケットを取り付ける手順：



06/ エフェクトホイールとランプ

6.1 エフェクトホイール



危険！

回転ゴボの交換は本機の電源を切った状態でのみ行ってください。
回転ゴボを交換する前に必ず電源プラグを抜いてください！

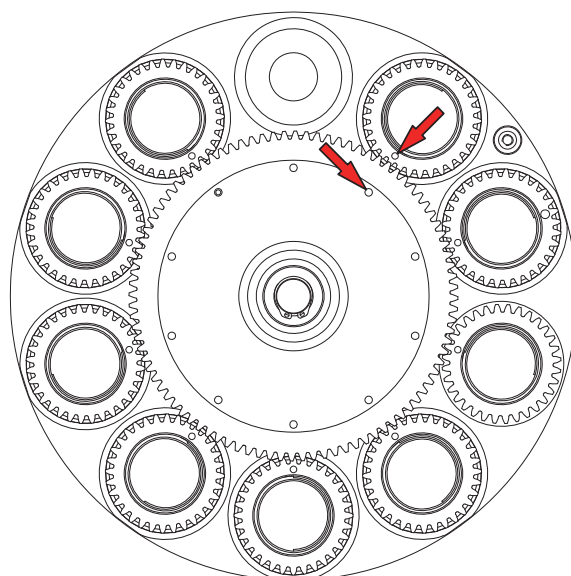
Rotating Gobo Wheel		
Slot	Name	Part Number
Open	Empty	/
1	Grid	3011001788
2	Fine Line Cross	3011001789
3	Geometric Dot Matrix	3011001790
4	Angular Stripes	3011001791
5	Circular Ring	3011001792
6	Hexagonal Lattice	3011001793
7	Linear Wave	3011001794
8	Starburst Mini	3011001795
9	Diamond Weave	3011001796
10	Concentric Circle	3011001797
11	Micro Checkerboard	3011001799

Size of Rotating Gobos				
Slot	Gobo Diameter	Image Area Diameter	Gobo Thickness	Material
1~11	18mm+0/-0.2mm	12mm	1.2mm	Quartz Glass

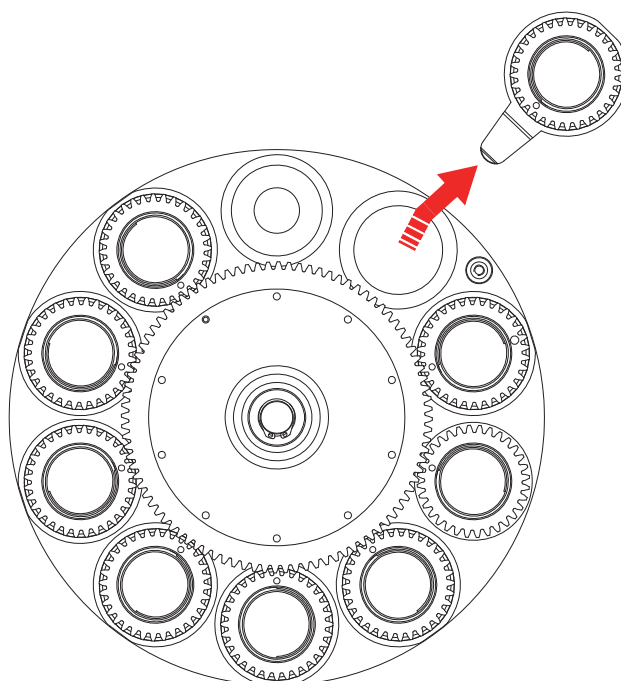
回転式ゴボを使用・取り扱う際は以下の注意事項に従ってください：

- ▶ 純正のゴボには、高温に耐えるよう特別に設計されたコーティングが施されています。
高温用石英ガラス、またはそれ以上の耐熱性を持つガラスを使用してください。
交換用のゴボは標準で付属するゴボと寸法、構造、材質、品質が一致している必要があります。この要件を満たさないゴボを使用すると、製品保証の対象外となる損傷が生じる可能性があります。
- ▶ 両面に暗いコーティングがされたゴボは使用しないでください。
これらは光源から直接、あるいは他の光学部品から反射して戻ってきた熱を吸収し、耐久性が低下します。
- ▶ ゴボを取り扱う際は、清潔なニトリル製のクリーンルーム用手袋を着用してください。
- ▶ コーティング面やコーティングされていない面を傷つけないようにしてください。
- ▶ ゴボの向きを正しく設定することは極めて重要です。

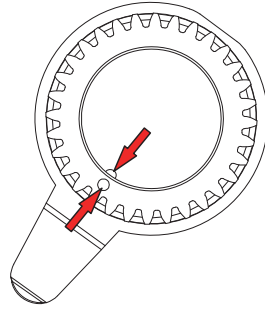
ゴボ駆動ホイールとゴボホルダーにある基準マーク（矢印で示された部分）の位置に注意してください。ゴボホルダーをホイールから取り外す際は、その都度、マークが完全に一致するまで駆動ホイールを回してください（必要に応じて2回回してください）。ゴボホルダーは一度に1つだけ取り外すことをお勧めします。ゴボホルダーがホイールから外れている間は、ドライブホイールを回さないでください。これにより、ゴボの向きが正しい状態を維持でき、メンテナンス中にゴボの向きが変わったために、キューの再プログラミングやフィクスチャー内のゴボ位置の調整が必要になることを防げます。



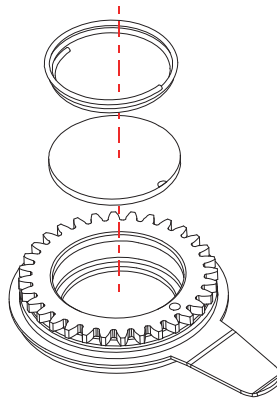
- ▶ ゴボホルダーをゴボホイールから引き抜く際、ゴボホルダーの突起がゴボ駆動ホイールのくぼみに嵌合している様子にご注目ください。ゴボホルダーを再取り付けする際は、この突起が駆動ホイール内の同じ位置に来るように取り付ける必要があります。



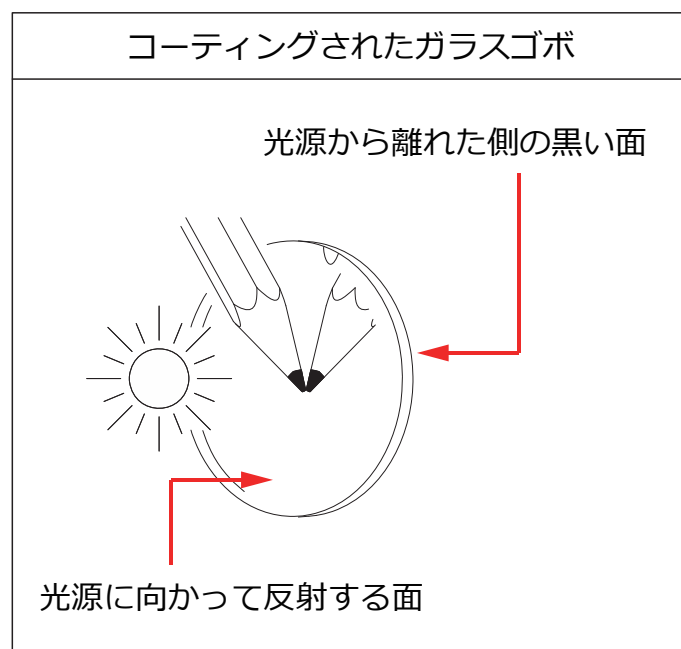
- ▶ ゴボホルダーおよびゴボ上の位置合わせマーク（矢印で示された部分）の位置に注意してください。位置合わせマークが互いに隣り合うようにゴボを取り付けてください。



- ▶ ゴボホルダーの歯の面を上向きにして、適切な工具（プラスチック製のレバーなど）を使ってゴボ保持スプリングを慎重に取り外し、その後、元のゴボを取り外してください。



- ▶ 新しいゴボの端を持ち、ゴボに指紋がつかないように注意しながら、ゴボとゴボホルダーの位置合わせマークが正しく揃うように、かつ黒い面を下にしてゴボホルダーに挿入します。ゴボがホルダーに完全に収まっていることを確認してください。
ゴボは正しい向きで取り付けるようにしてください。反射面を光源側、黒い面をフロントレンズ側に向ける必要があります。そうしないと、熱による損傷を受ける恐れがあります。



- ▶ 保持スプリングを再取り付けする際は、保持スプリングがゴボにできるだけ平らに押し付けられていることおよびゴボがゴボホルダーにしっかりと固定されていることを確認してください。
- ▶ ゴボホルダーとゴボ駆動ホイールにある位置合わせマークを合わせ、ゴボホルダーを取り付ける際は、舌部をゴボ駆動ホイールの所定の位置に正しく差し込んでください。取り付け後はゴボホルダーがホイールにしっかりと固定されていることを確認してください。

6.2 光源

BLL350A-95-R00-000

内部圧力が非常に高いため、運転中に放電ランプが破裂する恐れがあります。

このランプは、目や肌に有害な強力な紫外線を放出します。

アークの輝度が非常に高いため、ランプを間近で見ると、網膜に深刻な損傷を与える恐れがあります。

- ▶ ランプを保護するため、主電源を切る前に、必ずまずランプの電源（コントロールパネルまたはDMXコントローラーから）を切り、本体が十分に冷えるまで少なくとも5分間運転させてください。高温になっているランプや照明器具には絶対に触れないでください。
- ▶ 電球を素手で触らないでください。万が一触れてしまった場合は、変性アルコールでランプを洗浄し、糸くずの出ない布で拭いてから取り付けてください。
- ▶ このランプは紫外線を放射します。適切な遮光措置を講じない状態で、決してランプを動作させないでください。

- ▶ 点灯時、ランプは高圧状態で動作するため、アーク管が破裂するリスクがあります。
このリスクは、経年劣化、温度、およびランプの不適切な取り扱いによって高まります。
ランプの耐用年数を超えて使用しないでください。
- ▶ 最適な投影を得るためにランプがリフレクターの中央に位置することを確認してください。

6.3 ランプ交換に関する注意

- ▶ ランプの交換時期まであと300時間になると、ディスプレイに「Replace Lamp Soon」というメッセージが最大5分間点滅表示されます。
この間も照明器具は通常通り動作します。
- ▶ ランプの耐用時間が経過すると、ディスプレイに「Replace Lamp Now」というメッセージが最大10分間点滅表示されます。10分経過後、照明器具は通常の動作に戻ります。
- ▶ ランプを長時間連続して使用すると、ディスプレイに「Lamp Timeout Use, Replace Lamp Now」というメッセージが最大10分間点滅表示されます。10分経過後、照明器具は通常の動作に戻ります。

ご注意

電球を適時に交換しなかったことにより生じた損害については保証の対象外となります。

7.1 コントロールメニュー

- ▶ コントロールメニューを表示するには、[MENU] ボタンを押してください。
- ▶ [ENTER]、[UP]、[DOWN] ボタンを使用して、メニュー構造を操作してください。
- ▶ メニュー項目を選択したり、選択内容を確定したりするには、[ENTER] ボタンを押してください。
- ▶ 変更を行わずにメニュー構造のより上位のレベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30 秒間お待ちください。

30秒間操作がないと、画面がロックされます。
[MENU] ボタンを長押しして、画面のロックを解除してください。

主な機能は以下の通りです：

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
DMX Settings	DMX Address	1-512		(Default=1)
	DMX Channel Mode	Mode 1 (28 CH)		
		Mode 2 (31 CH)		
	No DMX Status	Blackout		
		Hold		
		Manual		
	View DMX Value			
	Connect Option	Auto		
		DMX		
		Art-Net		
		sACN		
	Network	IP Address	Default 1:002.xxx.xxx.xxx	
			Default 2:010.xxx.xxx.xxx	
			Manual:xxx.xxx.xxx.xxx	
		Sub-Net Mask	xxx.xxx.xxx.xxx	
	Art-Net Settings	Net	0-127	(Default=0)
		Sub-Net	0-15	(Default=0)
		Universe	0-15	(Default=0)
	sACN Settings	Universe	1-32000	(Default=1)
		Priority	0-200	(Default=100)
	Network to DMX	No		
		Yes		
Fixture Settings	Pan Invert	No		

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES
		Yes
	Tilt Invert	No
		Yes
	P/T Feedback	No
		Yes
	Pan & Tilt Reset mode	Standard
		Sequence
	Focus Compensate	Disable
		Near (10m)
		Medium (20m)
		Far (30m)
	Dimmer Speed	Fast
		Smooth
	Dimmer Curve	Linear
		Square Law
		Inv SQ Law
		S Curve
	Fan Mode	Standard
		Quiet
	Bright Calibration	50-100 Default=100
	Gobo Short Cut	Enable
		Disable
	Sun Protection Mode	On
		Off
	Sun Protection Mode	Off
		On
	Refresh Rate	900Hz
		1000Hz
		1100Hz
		1200Hz
		1300Hz
		1400Hz
		1500Hz
		2500Hz
		4000Hz
		5000Hz
		6000Hz
		10KHz
		15KHz
		20KHz
		25KHz
	Demist Mode	Off

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES			
		On			
	Pan Safety Zone	Off			
		On			
	Tilt Safety Zone	Off			
		On			
Display Settings	Display Invert	No			
		Yes			
	Backlight Intensity	1-10			
	Temperature Unit	° C			
		° F			
Fixture Test	Auto Test	Single			
		Cycle			
		Mode 1		Mode 2	
	Manual Test	Clear	No/Yes	Clear	No/Yes
		Pan	0-255		
		Tilt	0-255		
		Cyan	0-255		
		Magenta	0-255		
		Yellow	0-255		
		CTO	0-255		
		Color	0-255		
		Rotate Gobo	0-255		
		Rotate R Gobo	0-255		
		Fixed Gobo	0-255		
		Prism	0-255		
		R-Prism 1	0-255		
		R-Prism 2	0-255		
		Frost	0-255		
		Zoom	0-255		
		Focus	0-255		
		Strobe	0-255		
		Dimmer	0-255		
Fixture Information	Fixture Use Hour				
	Light Source Use Hour	Total Hour			
		On Hour			
			Hours Reset	Password=050	
	Humidity		Current	Max	
		Base			
		Head			

MAIN MENU	SUBMENU	CHOICES/VALUES		
	Temperature		Current	Max
		Light Source		
	Fan State	B_A_FAN1/2		
		A_B_FAN1/2		
		H_C_FAN1/2		
		H_E_FAN1/2/3/4/5		
	Firmware Version			
	RDM UID			
	Error Logs	Fixture Errors		
Reset Error Log		No		
	Yes	Yes	Password=050	
Reset Function	Pan/Tilt Reset	No		
		Yes		
	Effect Reset	No		
		Yes		
	All Reset	No		
		Yes		
Special Function	USB Upgrade	No		
		Yes		
	Send Upgrade	No		
		Yes		
	Firmware Restore	No		
		Yes		
	Factory Settings	No		
		Yes		

DMX Settings

コントロールメニューに入り、「DMX Settings」を選択して、ENTERを押します。上下ボタンを使用して、「DMX Address」、「DMX Channel Mode」、「No DMX Status」、「View DMX Value」、「Connect Option」、「Network」、「Art-Net Settings」、「sACN Settings」、または「Network to DMX」を選択します。

DMX Address

「DMX Address」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用してアドレスを選択し、ENTERで選択を確定します。

CHANNEL MODE	DMX ADDRESS
Mode 1 (28 CH)	1-485
Mode 2 (31 CH)	1-482

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

DMX Channel Mode

「DMX Channel Mode」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Mode1 (28 CH)」または「Mode2 (31 CH)」のいずれかを選択し、ENTERボタンで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

No DMX Status

「No DMX Status」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、以下のステータスを選択してください：
「Blackout」（DMX信号が停止すると、フィクスチャが消灯します）
「Hold」（信号が復旧するまで、デバイスは最後に有効だったDMX値のまま、現在のモードで動作を継続します）
Manual（デバイスは「マニュアルテスト」メニューに保存されているDMX値を受け入れます）
ENTERを押して選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

View DMX Value

「View DMX Value」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、値を表示したいDMXチャンネルを選択してください。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

Connect Option

「Connect Option」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Auto」「DMX」「Art-Net」または
「sACN」を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

Network

「Network」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「IP Address」または「Subnet Mask」を
選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

Art-Net Settings

「Art-Net Settings」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Net」「Sub-Net」または「Universe」を
選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

sACN Settings

「sACN Settings」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Universe」または「Priority」を選択し、
ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

Network to DMX

「Network to DMX」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使って「いいえ」または「はい」を選択し、ENTERで
選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間お待ちください。

Fixture Settings

コントロールメニューに入り、「Fixture Settings」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Pan Invert」「Tilt Invert」「P/T Feedback」「Pan & Tilt Reset
mode」「Focus Compensate」「Dimmer Speed」「Dimmer Curve」「Fan Mode」
「Bright Calibration」「Gobo Short Cut」「Sun Protection Mode」あるいは「LED Refresh
Rate」「Demist Mode」「Pan Safety Zone」「Tilt Safety Zone」のいずれかを選択します。

Pan Invert

「Pan Invert」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」（パン反転を無効）または「Yes」（パン反転を有効）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Tilt Invert

「Tilt Invert」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」（チルト反転を無効）または「Yes」（チルト反転を有効）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

P/T Feedback

「P/T Feedback」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」（パン／チルトフィードバック無効）または「Yes」（パン／チルトフィードバック有効）を選択し、ENTERで確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Pan & Tilt Reset mode

「Pan/Tilt Reset」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」または「Yes」を選択し（デバイスは内蔵プログラムを実行して、パン／チルトをホーム位置にリセットします）、ENTERで選択を確定します。

Focus Compensate

「Focus Compensate」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Disable」、「Near」、「Medium」、「Far」のいずれかを選択し、ENTERボタンを押して選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

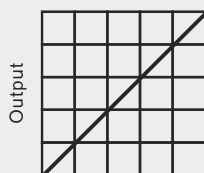
Dimmer Speed

「Dimmer Speed」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Fast」または「Smooth」を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Dimmer Curve

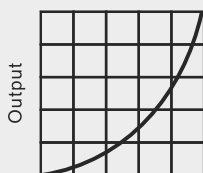
「Dimmer Curve」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Linear」「Square Law」「Inv SQ Law」
または「S Curve」を選択し、ENTERで選択を確定します。

Dimmer Modes



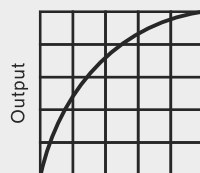
DMX %

Optically Linear



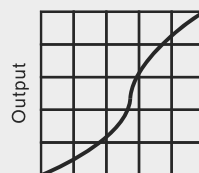
DMX %

Square Law



DMX %

Inverse Square Law



DMX %

S-curve

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Fan Mode

「Fan Mode」を選択し、ENTER ボタンを押します。
上下ボタンを使用して「Standard」、「Quiet」、「Theatre」の
いずれかを選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Bright Calibration

「Bright Calibration」を選択し、ENTER を押します。
上下ボタンを使用して 50 から 100 までの値を選択し、ENTERで選択を
確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Gobo Short Cut

「Gobo Short Cut」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Enable」または「Disable」を選択し、
ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Sun Protection Mode（屋外でこの照明器具を使用する場合は、「Sun Protection Mode」を「On」に設定してください。）

「Sun Protection Mode」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Off」（日除けモードを無効化）または「On」（信号が検出されない場合、本機は光源を消灯し、ヘッドを自動的に水平位置に回転させ、長時間の直射日光による光学部品や内部部品の損傷を防止します）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間お待ちください。

LED Refresh Rate

「LED Refresh Rate」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、900Hz、1000Hz、1100Hz、1200Hz、1300Hz、1400Hz、1500Hz、2500Hz、4000Hz、5000Hz、6000Hz、10KHz、15KHz、20KHz、または25KHzを選択し、ENTERで選択を確定します。

Demist Mode

「Demist Mode」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Off」（デミストモード無効）または「On」（デミストモード有効）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Pan Safety Zone

「Pan Safety Zone」を選択し、ENTER を押します。
上下ボタンを使用して、「Off」（パン安全ゾーンを無効）または「On」（パン安全ゾーンを有効）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Tilt Safety Zone

「Tilt Safety Zone」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Off」（チルト安全ゾーンを無効）または「On」（チルト安全ゾーンを有効）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Display Settings

コントロールメニューに入り、「Display Settings」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Display Invert」「Backlight Intensity」「Temperature Unit」または「Language」を選択します。

Display Invert

「Display Invert」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「No」（通常表示）または「Yes」（反転表示）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUキーを押すか、30秒間待ちます。

Backlight Intensity

「Backlight Intensity」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、1（暗い）から 10（明るい）までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Temperature Unit

「Temperature Unit」を選択し、ENTERを押してください。
上下ボタンを使用して °C または °F を選択し、ENTER で選択を確定してください。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Fixture Test

コントロールメニューに入り、「Fixture Test」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Auto Test」または「Manual Test」を選択します。

Auto Test

「Auto Test」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Single」（デバイスが直ちに1回の自動セルフテストを実行）または「Cycle」（デバイスが直ちに周期的な自動セルフテストを実行）を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUキーを押します。

Manual Test

「Manual Test」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、手動テストを実行するチャンネルを選択し、ENTERで選択を確定します。
上下ボタンを使用して値を選択し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUを押します。
(手動テスト終了後、デバイスは元のDMX状態に戻ります。
テスト値は、デバイスの電源を切ると自動的に保存されます。)

Fixture Information

コントロールメニューに入り、「Fixture Information」を選択して、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Fixture Use Hour」、「Light source Use Hour」、「Humidity」、「Temperature」、「Fan State」、「Firmware Version」、「RDM UID」、または「Error Logs」を選択します。

Fixture Use Hour

「Fixture Use Hour」を選択し、ENTERを押します。
稼働時間が表示されます。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Light Source Use Hour

「Light source Use Hour」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して、「Total Hour」、「On Hour」、または「Hours Reset」を設定し、ENTERで選択を確定します。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Humidity

「Humidity」を選択し、ENTERを押します。
デバイスの湿度が表示されます。
メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Temperature

「Temperature」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「°C」または「°F」を選択し、ENTERで選択を確定します。

Fan State

「Fan State」を選択し、ENTERを押します。
ファンの状態が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Firmware Version

「Firmware Version」を選択し、ENTERを押します。
ファームウェアのバージョンが表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

RDM UID

RDM UID を選択し、ENTERを押します。
RDM UID が表示されます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Error Logs

「Error Logs」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して「Fixture Errors」を選択し、ENTERで選択を確定します。
エラー一覧が表示されます。
上下ボタンを使用して「Error Log Reset」を選択し、ENTERで選択を確定します。
該当するエラーログをリセットする場合は「Yes」を選択します。
リセットしない場合は「No」を選択します。
ENTERで選択を確定します。
「Yes」を選択した場合は上下ボタンを使用してパスワード「050」を設定し、ENTERで選択を確定してください。該当するエラーログがリセットされます。
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Reset Function

コントロールメニューに入り、「Reset Function」を選択して、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して、「Pan/Tilt Reset」「Effect Reset」または「All Reset」を選択します。

Pan/Tilt Reset

「Pan/Tilt Reset」を選択し、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して「No」または「Yes」を選択し（デバイスは内蔵プログラムを実行して、パン/チルトをホーム位置にリセットします）
ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Effect Reset

「Effect Reset」を選択し、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して「No」または「Yes」を選択し（デバイスは内蔵プログラムを実行してエフェクトを初期位置リセットします）、
ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

All Reset

「All Reset」を選択し、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して「No」または「Yes」を選択し（デバイスは内蔵プログラムを実行して、すべてを原点位置にリセットします）、
ENTERで選択を確定します。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Special Function

コントロールメニューに入り、「Special Function」を選択して、ENTERを押します。

上下ボタンを使用して、「USB Upgrade」、「Send Upgrade」、「Firmware Restore」、
または「Factory Settings」を選択します。

USB Upgrade

「USB Upgrade」を選択し、ENTERを押します。

アップグレードファイルが表示されます。（詳細については、
「Updating Software」のセクションを参照してください。）
メニューを終了するには、MENUを押すか、30秒間待ちます。

Send Upgrade

「Send Upgrade」を選択し、ENTERを押します。

このフィクスチャから他のフィクスチャにアップグレードファイルを送信して、それらのファームウェアをアップグレードしたい場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択するとこのフィクスチャのディスプレイには「Sending Packet, Please Wait...」と表示され、次のフィクスチャのディスプレイには「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを行います（これには多少時間がかかる場合があります）。

何も送信しない場合は、「No」を選択してください。

選択内容をENTERで確定してください。

メニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Firmware Restore（フィクスチャのバイスボードを交換した後、この機能を使用すると、交換されたバイスボードのソフトウェアバージョンがメインボードのものと一致しない可能性があるため、メインボードのソフトウェアをすべてのバイスボードに同期させることができます。）

「Firmware Restore」を選択し、ENTERを押してください。

フィクスチャのファームウェアを復元する場合は、「Yes」を選択してください。「Yes」を選択すると、ディスプレイに「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。また、進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。アップデートが完了すると、フィクスチャはリセットを行います（これには多少時間がかかる場合があります）。復元を行わない場合は、「No」を選択してください。

ENTERを押して選択を確認してください。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Factory Settings

「Factory Settings」を選択し、ENTERを押してください。

本機を工場出荷時の設定にリセットする場合は、「Yes」を選択してください。

リセットを行わない場合は、「No」を選択してください。

選択内容をENTERで確定してください。

メニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

7.2 ソフトウェアの更新

この操作は、資格を持つ技術者のみが実施してください！

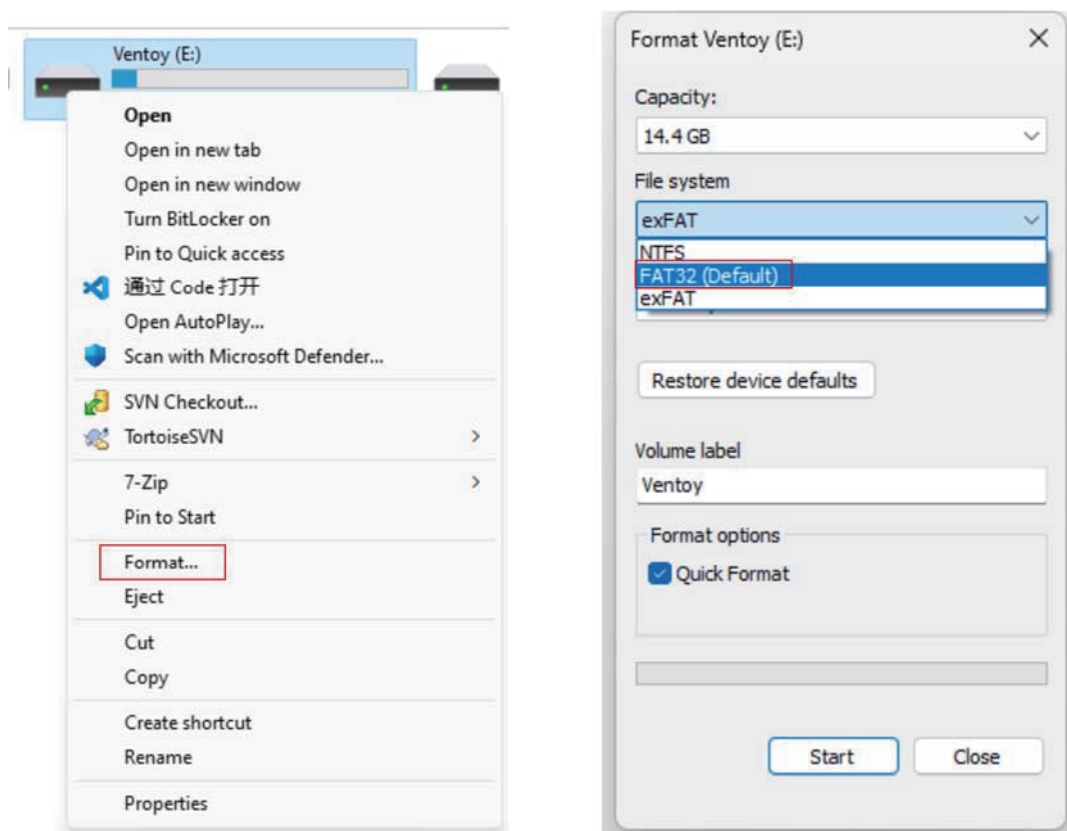
ソフトウェアの更新を行う前に、すべてのメニュー設定を必ず確認してください！

なお、最大32台のフィクスチャを接続し、同時に更新することができます。

注：USBフラッシュドライブを使用してソフトウェアを更新する前にUSBフラッシュドライブがFAT32ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。そうでない場合は、.yfuファイルを転送する前にUSBフラッシュドライブをFAT32で再フォーマットする必要があります。これは、本機器がFAT32でフォーマットされたドライブに保存されたファイルのみを認識するためです。

USBフラッシュドライブを初期化する：

- ▶ USBメモリをパソコンに接続してください。
- ▶ USBフラッシュドライブを右クリックします。
- ▶ 「Format」をクリックします。
- ▶ 「FAT32」ファイルシステムを選択し、「Start」をクリックします。



ソフトウェアの更新：

1. ACMEのウェブサイトからソフトウェア更新ファイルをダウンロードしてください。
2. ソフトウェアのファイルを互換性のあるUSBフラッシュドライブにコピーしてください。

注：フィクスチャに誤ったファイルをアップロードしてしまうリスクを避けるため、USBメモリ内に他のファイルが入っていないことを確認してください。

3. DMXおよびイーサネットの接続を解除し、照明器具の電源を入れてください。
4. USBフラッシュドライブを、照明器具の背面パネルにある「FIRMWARE UPGRADE」ポートに差し込んでください。
5. システムメニュー内の「Special Function」を選択し、ENTERを押します。
「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールし、ENTERを押します。
6. 先ほどダウンロードした2つのソフトウェアファイルが表示されます。最初のファイル（V00）をハイライト表示し、ENTERを押してください。「Yes」を選択して、2つの更新プロセスのうち最初のものを開始してください。「Yes」を選択すると、ディスプレイに「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、ディスプレイに「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。
また、進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。
7. 最初の更新が完了すると、フィクスチャはリセットを実行します（これには多少時間がかかる場合があります）。
8. リセットが完了したら、再び「Special Function」メニューまでスクロールして、ENTERを押してください。「USB Upgrade」サブメニューまでスクロールして、ENTERを押してください。
9. 今度は2番目のファイル（Vxx）を選択し、Enterを押してください。「Yas」を選択して、2回目にして最後の更新プロセスを開始します。「Yes」を選択すると、ディスプレイに再び「Copying Files, Please Wait...」と表示されます。コピーが完了すると、ディスプレイに「Upgrading, Please Wait...」と表示されます。
進行状況を示すパーセンテージバーも表示されます。
10. 2回目の更新が完了すると、フィクスチャは再度リセットを行います（これにも多少時間がかかる場合があります）。
11. USBメモリを取り外してください。
12. リセット処理が完了したら、新しいソフトウェアのバージョンを確認し、最新のソフトウェアに更新されていることを確認してください。

RDM機能：本デバイスの特定のメニューや機能は、RDMプロトコルを介して呼び出すことができます。

各コマンドごとに、パラメータIDは次のように実装されています：

Parameter ID	Command 'Discovery'	Command 'Set'	Command 'Get'
DISC_UNIQUE_BRANCH	√		
DISC_MUTE	√		
DISC_UN_MUTE	√		
SUPPORTED_PARAMETERS			√
PARAMETER_DESCRIPTION			√
DEVICE_INFO			√
DEVICE_MODEL_DESCRIPTION			√
MANUFACTURER_LABEL			√
DEVICE_LABEL		√	√
FACTORY_DEFAULTS		√	√
SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID			√
BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL			√
DMX_PERSONALITY		√	√
DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION			√
DMX_START_ADDRESS		√	√
SLOT_INFO			√
SLOT_DESCRIPTION			√
SENSOR_DEFINITION			√
SENSOR_VALUE			√
CURVE		√	√
CURVE_DESCRIPTION			√
DEVICE_HOURS			√
LAMP_HOURS			√
PAN_INVERT		√	√
TILT_INVERT		√	√
IDENTIFY_DEVICE		√	√
RESET_DEVICE		√	√

√ -各パラメータIDに対してコマンドが実装されました

7.3 ホームポジションの調整

- ▶ コントロールメニューを表示するには、[MENU] ボタンを押してください。
- ▶ オフセットメニューを表示するには、[ENTER] ボタンを長押ししてください。
- ▶ [ENTER]、[UP]、[DOWN] ボタンを使用してオフセットメニューを操作してください。
- ▶ メニュー項目を選択したり、選択内容を確定したりするには、[ENTER] ボタンを押してください。
- ▶ 変更を行わずにメニュー構造のより上位のレベルに戻るには、[MENU] ボタンを押すか、30 秒間お待ちください。

OFFSET MENU	VALUES
Frequency(1200Hz)	1072~1327
Dimming Start	-500~500
Dimming Offset 1	-500~500
Dimming Offset 2	-500~500
Dimming Offset 3	-500~500
Dimming Offset 4	-500~500
Pan	-128~127
Tilt	-128~127
Cyan	-128~127
Magenta	-128~127
Yellow	-128~127
CTO	-128~127
Color	-128~127
Gobo2	-128~127
R-Gobo2	-128~127
Gobo1	-128~127
Prism1	-128~127
Prism2	-128~127
R-Prism 1	-128~127
Prism3	-128~127
Prism4	-128~127
R-Prism 2	-128~127
Frost	-128~127
Zoom	-128~127
Focus	-128~127

Frequency(Hz)

「Frequency (Hz)」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Frequency	VALUES
900Hz	772~1027
1000Hz	872~1127
1100Hz	972~1227
1200Hz	1072~1327
1300Hz	1172~1427
1400Hz	1272~1527
1500Hz	1372~1627
2500Hz	2372~2627
4000Hz	3872~4127
5000Hz	4872~5127
6000Hz	5872~6127
10KHz	9872~10127
15KHz	14872~15127
20KHz	19872~20127
25KHz	24872~25127

Dimming Start

「Dimming Start」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して 0 から 9999 までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Dim 1/2/3/4 Offset

「Dim 1/2/3/4 Offset」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Pan

「Pan」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Tilt

「Tilt」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Cyan

「Cyan」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Magenta

「Magenta」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Yellow

「Yellow」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

CTO

「CTO」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Color

「Color」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Gobo 2

「Gobo 2」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

R-Gobo 2

「R-Gobo 2」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Gobo 1

「Gobo 1」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

Prism 1

「Prism 1」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して-128から127までの値を選択し、ENTERで選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUボタンを押すか、30秒間待ちます。

R-Prism 1

「R-Prism 1」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Prism 2

「Prism 2」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

R-Prism 2

「R-Prism 2」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Frost

「Frost」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Zoom

「Zoom」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

Focus

「Focus」を選択し、ENTERを押します。
上下ボタンを使用して -128 から 127 までの値を選択し、ENTER を
押して選択を確定します。
オフセットメニューを終了するには、MENUを押すか、30 秒間待ちます。

08/ DMX制御のためのデバイスの設定

8.1 アドレスの設定

DMXコントローラーを使用して操作する場合、正しいフィクスチャーが正しい制御信号に
応答するように、すべてのフィクスチャーにDMX開始アドレスを割り当てる必要があります。
設定が間違っていると、照明コントローラーから予期しない反応が生じる可能性があります。
すべてのフィクスチャーまたはフィクスチャーのグループに同じ開始アドレスを設定することも、
個々のフィクスチャーごとに異なるアドレスを設定することも可能です。
すべてのフィクスチャーを同じDMXアドレスに設定すると、すべてのフィクスチャーが
同じように反応します。

この場合、1つのチャンネルの設定を変更すると、すべてのフィクスチャーに同時に影響が
及ぶことにご注意ください。各フィクスチャーに異なるDMXアドレスを設定した場合、
各ユニットは、各フィクスチャーのDMXチャンネル数に基づいて、設定したチャンネル番号から
「受信」を開始します。つまり、1つのチャンネルの設定を変更しても、影響を受けるのは
選択されたフィクスチャーのみとなります。例えば、最初のフィクスチャーが28チャンネルの
DMXモードで開始DMXアドレスを1に設定されている場合、DMXチェーン内の次の
フィクスチャーはDMXアドレス29に設定する必要があります。最初のフィクスチャーが最初の
28チャンネルすべてを使用しているため、次に利用可能なチャンネルは29となります。

詳細については、以下の表をご覧ください：

Channel Mode	Unit 1 Address	Unit 2 Address	Unit 3 Address	Unit 4 Address	Unit xxx Address
28 channels	1	29	57	85	
31 channels	1	32	63	94	

8.2 DMX Protocol

CHANNEL		VALUE	FUNCTION
28ch	31ch		
1	1	000-255	PAN 0°→540°
2	2	000-255	PAN FINE
3	3	000-255	TILT 0°→265°
4	4	000-255	TILT FINE
5	5	000-255	PAN/TILT SPEED Fast to Slow
6	6	000-255	CYAN 0%→100%
	7	000-255	CYAN FINE 0%→100%
7	8	000-255	MAGENTA 0%→100%
	9	000-255	MAGENTA FINE 0%→100%
8	10	000-255	YELLOW 0%→100%
	11	000-255	YELLOW FINE 0%→100%
9	12	000-255	CTO 0%→100%
10	13	000-007 008-010 011-013 014-016 017-019 020-022 023-025 026-028 029-031 032-034 035-037 038-040 041-043 044-046 047-049 050-052 053-055	COLOR WHEEL 1 Open Color 1 Color 2 Color 3 Color 4 Color 5 Color 6 Color 7 Color 8 Color 9 Color 10 Color 11 Color 12 Color 13 Color 14 Color 15 Color 16

		056-063	Color 17
		64	Open
		65	Open+ Color1
		66	Color1
		67	Color1+ Color2
		68	Color2
		69	Color2+ Color3
		70	Color3
		71	Color3+ Color4
		72	Color4
		73	Color4+ Color5
		74	Color5
		75	Color5+ Color6
		76	Color6
		77	Color6+ Color7
		78	Color7
		79	Color7+ Color8
		80	Color8
		81	Color8+ Color9
		82	Color9
		83	Color9+ Color10
		84	Color10
		85	Color10+ Color11
		86	Color11
		87	Color11+ Color12
		88	Color12
		89	Color12+ Color13
		90	Color13
		91	Color13+ Color14
		92	Color14
		93	Color14+ Color15
		94	Color15
		95	Color15+ Color16
		96	Color16
		97	Color16+ Color17
		98	Color17
		99	Color17+ Open
		100-127	Open
		128-189	Counter-Clockwise rotation, fast to slow
		190-193	Stop
		194-255	Clockwise rotation, slow to fast
11	14	000-007	GOBO(11+1)
		008-012	Open
		013-017	GOBO1
		018-022	GOBO2
		023-027	GOBO3
			GOBO4

		028-032 033-037 038-042 043-047 048-052 053-057 058-063 064-068 069-073 074-078 079-083 084-088 089-093 094-098 099-103 104-108 109-113 114-127 128-189 190-193 194-255	GOBO5 GOBO6 GOBO7 GOBO8 GOBO9 GOBO10 GOBO11 GOBO1 Shaking Slow->Fast GOBO2 Shaking Slow->Fast GOBO3 Shaking Slow->Fast GOBO4 Shaking Slow->Fast GOBO5 Shaking Slow->Fast GOBO6 Shaking Slow->Fast GOBO7 Shaking Slow->Fast GOBO8 Shaking Slow->Fast GOBO9 Shaking Slow->Fast GOBO10 Shaking Slow->Fast GOBO11 Shaking Slow->Fast Counter-Clockwise rotation, fast to slow Stop Clockwise rotation, slow to fast
12	15	000-127 128-189 190-193 194-255	R-GOBO 0%→100% Counter-Clockwise Rotation slow to fast Stop Clockwise Rotation fast to slow
13	16	000-255	R-GOBO FINE 0%→100%
14	17	000-007 008-009 010-011 012-013 014-015 016-017 018-019 020-021 022-023 024-025 026-027 028-029 030-031 032-033 034-035 036-037 038-039 040-041	FIX-GOBO(21+1) Open GOBO1 GOBO2 GOBO3 GOBO4 GOBO5 GOBO6 GOBO7 GOBO8 GOBO9 GOBO10 GOBO11 GOBO12 GOBO13 GOBO14 GOBO15 GOBO16 GOBO17

		042-043 044-045 046-047 048-063 064-066 067-069 070-072 073-075 076-078 079-081 082-084 085-087 088-090 091-093 094-096 097-099 100-102 103-105 106-108 109-111 112-114 115-117 118-120 121-123 124-127 128-189 190-193 194-255	GOBO18 GOBO19 GOBO20 GOBO21 GOBO1 Shaking Slow->Fast GOBO2 Shaking Slow->Fast GOBO3 Shaking Slow->Fast GOBO4 Shaking Slow->Fast GOBO5 Shaking Slow->Fast GOBO6 Shaking Slow->Fast GOBO7 Shaking Slow->Fast GOBO8 Shaking Slow->Fast GOBO9 Shaking Slow->Fast GOBO10 Shaking Slow->Fast GOBO11 Shaking Slow->Fast GOBO12 Shaking Slow->Fast GOBO13 Shaking Slow->Fast GOBO14 Shaking Slow->Fast GOBO15 Shaking Slow->Fast GOBO16 Shaking Slow->Fast GOBO17 Shaking Slow->Fast GOBO18 Shaking Slow->Fast GOBO19 Shaking Slow->Fast GOBO20 Shaking Slow->Fast GOBO21 Shaking Slow->Fast Counter-Clockwise rotation, fast to slow Stop Clockwise rotation, slow to fast
15	18	000-007 008-031 032-063 064-095 096-127 128-159 160-191 192-223 224-255	PRISM Close Prism1 Prism2 Prism3 Prism4 Prism1 + Prism3 Prism1 + Prism4 Prism2 + Prism3 Prism2 + Prism4
16	19	000-127 128-189 190-193 194-255	R-PRISM 1 Index 0° ~360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
17	20	000-127 128-189 190-193	R-Prism 2 Index 0° ~360° Clockwise Rotation, Fast to Slow Stop

		194-255	Counter-Clockwise Rotation, Slow to Fast
18	21	000-007 008-255	FROST Close Open
19	22	000-255	ZOOM Wide→Narrow
20	23	000-255	ZOOM FINE Wide→Narrow
21	24	000-255	FOCUS 0%→100%
22	25	000-255	FOCUS FINE
23	26	000-007 008-015 016-131 132-139 140-181 182-189 190-231 232-239 240-247 248-255	STROBE Close Open Strobe Slow->Fast Open Fast Open Slow Close Open Fast Close Slow Open Open Random Strobe Slow->Fast Open
24	27	000-255	DIMMER 0%→100%
25	28	000-255	DIMMER FINE
26	29	000-007 008-048 049-089 090-130 131-171 172-212 213-255	Pan Safety Zone No Function Mode Close Mode Open Set Start Pos Save Start Pos Set End Pos Save End Pos
27	30	000-007 008-048 049-089 090-130 131-171 172-212 213-255	Tilt Safety Zone No Function Mode Close Mode Open Set Start Pos Save Start Pos Set End Pos Save End Pos
28	31	000-009	SPECIAL FUNCTION (To activate following functions, stop in DMX value for at least 3 seconds.) No Function

	010-011	Demist Mode: On
	012-013	Demist Mode: Off
	014-029	No Function
	030-039	Dimmer Curve Linear
	040-049	Dimmer Curve Square Law
	050-059	Dimmer Curve Inv Square Law
	060-069	Dimmer Curve S
	070-079	Fan Mode Standard
	080-089	Fan Mode Quiet
	090-099	No Function
	100-109	LED Frequency Setting Enable
	110-119	LED Frequency Setting Disable
	120-122	No Function
	123	900HZ
	124	1000HZ
	125	1100HZ
	126	1200HZ
	127	1300HZ
	128	1400HZ
	129	1500HZ
	130	2500HZ
	131	4000HZ
	132	5000HZ
	133	6000HZ
	134	10000HZ
	135	15000HZ
	136	20000HZ
	137	25000HZ
	138-139	No Function
	140-149	Pan/tilt Reset
	150-159	Effect Reset
	160-171	No Function
	172-173	Focus Compensate Disable
	174-175	Focus Compensate Near (10m)
	176-177	Focus Compensate Medium (20m)
	178-179	Focus Compensate Far (30m)
	180-181	Sun Protection Mode : On
	182-183	Sun Protection Mode : Off
	184-189	No Function
	190-199	No Function
	200-209	Reset all
	210-219	Dimmer Speed Fast
	220-229	Dimmer Speed Smooth
	230-231	GOBO Short Cut Enable
	232-233	GOBO Short Cut Disable
	234-255	No Function

09/エラー情報

器具に不具合が生じると、ディスプレイにエラーコードが継続的に表示され、器具が修理されるまで消えることはありません。

CPU-B/C/D/E/F/G Error

PCB基板上の485（DATA）リード線が正しく取り付けられているか、あるいは外れていないかを確認してください。

PCB基板上の関連する485（DATA）信号回路に損傷がないか確認してください。

Laser Timeout use

Laser Too Hot Off

照明器具の温度が86℃に達すると、器具を保護するために自動的に電源が切れます。

Pan Reset Error

磁石が取り付けられているパンの位置が外れていたり、破損していないか確認してください。

パンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

パンのホール素子が破損していないか確認してください。

PCB基板の接触不良や断線がないか確認してください。

パンのホール素子と接続しているリード線がパンのモーターが破損していないか確認してください。

パン上のモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Pan Encode Error

パン部のエンコーダに損傷がないか確認してください。
パン部のエンコーダとPCB基板を接続しているリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

Pan Encode No Find

パン側のエンコーダとPCB基板を接続しているリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

Pan Encode Disable

パン部のエンコーダに損傷がないか確認してください。

Tilt Reset Error

磁石が取り付けられているチルトの位置が外れていたり、破損していないか確認してください。
チルトの動作範囲内に障害物がないか確認してください。
チルト上のホール素子が破損していないか確認してください。
PCB基板の接触不良や断線がないか確認してください。
チルト上のホール素子と接続しているリード線がチルト上のモーターが破損していないか確認してください。
チルト上のモーター駆動基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Tilt Encode Error

チルト部のエンコーダに損傷がないか確認してください。
チルト部のエンコーダとPCB基板を接続しているリード線が接触不良になっていないか、あるいは外れていないか確認してください。

Tilt Encode No Find

チルト部のエンコーダとPCB基板を接続しているリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

Tilt Encode Disable

チルト部のエンコーダに損傷がないか確認してください。

Cyan Reset Error

磁石が取り付けられているシアンカラーホイールの位置がずれていたり、破損していないか確認してください。

シアンカラーホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

シアンカラーホイール上のホール素子が破損していないか確認してください。

シアンカラーホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

シアンカラーホイールのモーターに損傷がないか確認してください。

シアンカラーホイールのモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Magenta Reset Error

磁石が取り付けられているマゼンタカラーホイールの位置がずれていたり、破損していないか確認してください。

マゼンタカラーホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

マゼンタカラーホイール上のホール素子が破損していないか確認してください。

マゼンタカラーホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

マゼンタカラーホイールのモーターに損傷がないか確認してください。

マゼンタカラーホイールのモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Yellow Reset Error

磁石が取り付けられている黄色のカラーホイールの位置がずれていたり、破損していないか確認してください。

黄色のカラーホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

黄色のカラーホイール上のホール素子が破損していないか確認してください。

黄色のカラーホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

黄色のカラーホイール上のモーターに損傷がないか確認してください。

黄色のカラーホイール上のモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Color 1 Reset Error

磁石が取り付けられているカラーホイールの位置がずれていたり、破損していないか確認してください。

カラーホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子が破損していないか確認してください。

カラーホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

カラーホイール上のモーターに損傷がないか確認してください。

カラーホイール上のモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Rotating Gobo Error

磁石が取り付けられている回転ゴボホイールの位置が外れていたり、損傷していないか確認してください。

回転ゴボホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

回転ゴボホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

回転ゴボホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

回転ゴボホイールのモーターに損傷がないか確認してください。

回転ゴボホイールのモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

R-Gobo Reset Error

磁石が取り付けられている回転ゴボホイールの位置が外れていたり、損傷していないか確認してください。

回転ゴボホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

回転ゴボホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

回転ゴボホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

回転ゴボホイールのモーターに損傷がないか確認してください。

回転ゴボホイールのモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Fixed Gobo Error

磁石が取り付けられている固定ゴボホイールの位置が外れていたり、損傷していないか確認してください。

固定ゴボホイールの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

固定ゴボホイール上のホール素子が損傷していないか確認してください。

固定ゴボホイール上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

固定ゴボホイールのモーターに損傷がないか確認してください。

固定ゴボホイールのモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Prism 1/2 Reset Error

磁石が取り付けられているプリズム1/2の位置がずれていないか、あるいは損傷していないかを確認してください。

プリズム1/2の動作範囲内に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2上のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

プリズム1/2のモーターに損傷がないか確認してください。

プリズム1/2のモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

R-Prism 1/2 Reset Error

磁石が取り付けられているプリズム1/2の位置がずれていないか、あるいは損傷していないかを確認してください。

プリズム1/2の動作範囲内に障害物がないか確認してください。

プリズム1/2上のホール素子が損傷していないか確認してください。

プリズム1/2上のホール素子とPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

プリズム1/2のモーターに損傷がないか確認してください。

プリズム1/2のモーター駆動基板の関連回路に損傷がないか確認してください。

Zoom Reset Error

マグネットが取り付けられているズームの位置が外れていたり、損傷していないか確認してください。

ズームの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

ズームのホール素子が損傷していないか確認してください。

PCB基板の接触不良や断線がないか確認してください。

ズームのホール素子と接続しているリード線がズームのモーターが損傷していないか確認してください。

ズームのモーター駆動基板の関連回路が損傷していないか確認してください。

CPUA G Sensor Err.

修理については、認定アフターサービスセンターまでお問い合わせください。

Focus Reset Error

磁石が取り付けられているフォーカスの位置がずれていないか、あるいは破損していないかを確認してください。

フォーカスの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子が破損していないか確認してください。

PCB基板の接触不良や断線がないか確認してください。

フォーカス上のホール素子とフォーカス上のモーターが破損していないか確認してください。

フォーカス上のモーター駆動基板の関連回路が破損していないか確認してください。

Base Fan 1/2 Start Error

ファンが回転していないか確認してください。

リード線が正しく接続されているか、外れていないか確認してください。

ファンに損傷がないか確認してください。

ファンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

Arm Fan Start Error

ファンが回転していないか確認してください。

リード線が正しく接続されているか、外れていないか確認してください。

ファンに損傷がないか確認してください。

ファンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

Head Fan 1/2/3/4/5 Start Error

ファンが回転していないか確認してください。

リード線が正しく接続されているか、外れていないか確認してください。

ファンに損傷がないか確認してください。

ファンの動作範囲内に障害物がないか確認してください。

Base Humidity Error

湿度センサーに不具合がないか確認してください。

湿度センサーに接続しているリード線が正しく取り付けられているか、あるいは外れていないかを確認してください。

Head Humidity Error

湿度センサーに不具合がないか確認してください。

湿度センサーに接続しているリード線が正しく取り付けられているか、あるいは外れていないかを確認してください。

Base Humi. Too High

除湿を行うため、照明器具のハウジングを分解してください。

Head Humi. Too High

除湿を行うため、照明器具のハウジングを分解してください。

Memory Error

メモリICがエラーを繰り返し報告する場合は、マザーボードを交換してください。

Network Error

ネットモデルが所定の位置に設置されているか確認してください。

ネットモデルに損傷がないか確認してください。

ネットワークが正常に動作しているか確認してください。

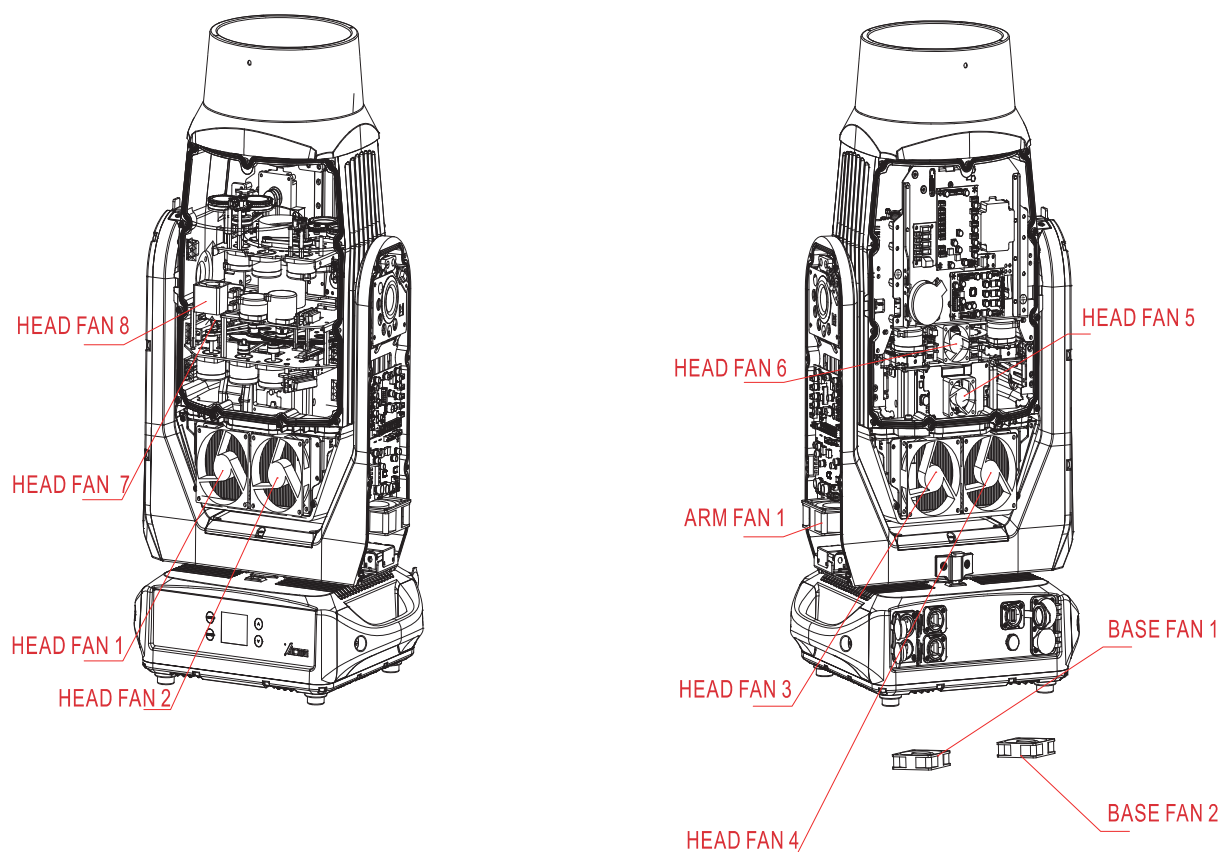
External Flash Error

外付けフラッシュストレージデバイスが正しく挿入され、しっかりと固定されているか確認してください。

フラッシュストレージデバイスに損傷がないか、そのファイル形式が互換性がないか確認してください。

外付けフラッシュインターフェースとメインPCB基板を接続するリード線の接触不良や断線がないか確認してください。

冷却ファンの設置位置：



Cooling Fans	Part Number	V	W	Position
Base Fan 1	3014001422	DC 24V	3.6W	A-FAN1
Base Fan 2	3014001251	DC 24V	3.6W	A-FAN2
Arm Fan	3014001256	DC 24V	4.8W	B-FAN1
Head Fan 1	3014003027	DC 24V	6.7W	E-FAN1
Head Fan 2				E-FAN2
Head Fan 3				E-FAN3
Head Fan 4	3014003027	DC 24V	6.7W	E-FAN4
Head Fan 5	3014001401	DC 24V	1.7W	E-FAN5
Head Fan 6	3014001428	DC 24V	7.2W	B-FAN2
Head Fan 7	3014001300	DC 24V	2.9W	C-FAN1
Head Fan 8	3014001428	DC 24V	7.2W	C-FAN2

10/ トラブルシューティング

問題	考えられる原因	救済措置
照明器具が反応しない、消えているように見える。	照明器具に電源が入らない。	電源が入っていること、ケーブルが接続されていることを確認してください。
	PSUから電力が供給されない。	電源ユニットを交換してください。
照明が突然消えた。	電源が切れた。	電源、スイッチ、ブレーカーを確認してください。
光の点灯が断続的に途切れる。	フィクスチャの過熱。	詳細についてはフィクスチャに保存されているエラーメッセージを確認ください。 フィクスチャを冷却してください。 フィクスチャを清掃してください。 周囲温度を下げてください。
フィクスチャが突然応答しなくなった。	DMXケーブルが外れていた。	DMXケーブルを点検してください。
機器の動作が不安定／異常である。	DMXアドレスまたはDMXモードが間違っている。	DMXアドレスまたはモードを確認し、正しい値を入力してください。
	DMXリンクが終端処理されていない。	DMXリンクの末端に、XLR 120ΩのDMXターミネーターを取り付けてください。
	データリンクに問題がある。	不具合のあるケーブルおよび接続部を交換または修理してください。
	機器の1つに不具合があり、そのリンク上のデータ伝送に支障をきたしている。	破損したフィクスチャを特定し、隔離してください。 資格を持つ技術者にフィクスチャの修理を依頼してください。
パン・チルトの動きが途切れたり、ガタつく。	パン/チルトのロックが解除されていない。	パン・チルトのロックを解除してください。
	障害物は、必要なパン・チルトの可動範囲内にある。	パン・チルトの正常な動作を妨げている障害物を点検し、取り除いてください。
	ホール素子が破損している。	ホール素子を交換してください。
	磁性鋼が落ちてしまった。	磁性鋼を交換してください。

11/ 器具の洗浄

照明器具の寿命と性能を維持するには、定期的な清掃が非常に重要です。ほこり、汚れ、煙の粒子、 Fog 液の残留物などが蓄積すると、照明器具の光出力や放熱性能が低下します。照明器具の清掃頻度は、使用環境によって大きく異なります。

そのため、照明器具の正確な清掃間隔を指定することは不可能です。

頻繁な清掃が必要となる可能性のある環境要因には、次のようなものがあります：

- ▶ 発煙機や霧発生機の使用。
- ▶ 風量が多い場所（例えば、エアコンの吹き出し口の近くなど）。
- ▶ 浮遊粉塵（例えば、舞台効果、建物の構造物や備品、あるいは屋外イベントにおける自然環境などから発生するもの）。

これらの要因のうち1つ以上が当てはまる場合は、稼働開始後数時間以内に器具を点検し、清掃が必要かどうかを確認してください。その後も頻繁に再確認を行ってください。

この手順により、個々の状況に応じた清掃の必要性を判断することができます。

器具を清掃する際は、以下の注意事項に従ってください：

- ▶ 清潔で乾燥しており、十分な照明のある場所で作業してください。
- ▶ 軽く押す程度に留めてください。水と中性洗剤を混ぜた溶液を軽く含ませた糸くずの出ない柔らかい布の使用をお勧めします。いかなる場合でも、アルコール、溶剤、研磨剤は絶対に使用しないでください！光学部品を清掃する際は細心の注意を払ってください。表面は壊れやすく、傷がつきやすいからです。

12/ 承認および認証

本製品は試験の結果、以下の規格に適合していることが確認されています：

- 2014/30/EU - Electromagnetic Compatibility (EMC)
- 2014/35/EU - Low Voltage Directive (LVD)



本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

最新情報については、www.acmelighting.com をご覧ください。



www.acmelighting.com